「親の学び」次世代編実践協力校 実践事例紹介

~高森町立高森中学校での実践~



【阿蘇教育事務所】

【講座のテーマ】 夢に向かって考えよう



【講座の日程等】

期 日:令和4年11月17日(木)

場所:高森町立高森中学校

時 間:3・4校時(10:30~12:20)

対 象:第1学年(2学級)41名

進行役:阿蘇教育事務所 社会教育主事 田木 祐一郎



これから大人になる中学生が、「自律・自立」「コミュニケーション」をテーマに、社会から求められる力について考えることをとおして、進路や自立に向けて考えるきっかけとする。また、自分自身やお互いのことを知り、豊かな人間関係を築こうとする心情を高める。



【プログラムの実際】

- 1 アイスブレイク
- 2 アドジャントーク
 - 中学生になった自分について、 話してみよう、聞いてみよう。
- 3 メイン活動
 - ~夢に向かって考えよう~
 - ・ 職場や地域社会で、多様な人々と仕事をしていくために必要な力は何だと思いますか?
 - ① まずは、自分で書いてみよう。
 - ② グループトークで話し合おう。
 - ③ クラスみんなで共有しよう。
- 4 まとめ

互いの思いや願いを知り、それぞれの違いを認め合いながら、学び合い、高め合っていくことが、よりよい未来につながっていく。



【生徒の感想(抜粋)】

- とても楽しく学ぶことができた。大人になることが楽しみになった。未来と夢につなげていきたい。
- 仕事のことをしっかりと考えたことがなかったけど、 しっかりと考えることができて、大切なことは一つで はなく、いくつもあることを知った。
- ◆ 人と話すことがあまり得意ではないので、たくさん話をして、人見知りを克服したい。
- ◆ 未来に向かって考えることで、大切な力にどんなものがあるのかを知ることができた。友達や班の人の意見も聞いて自分の考えがもっと深まった。
- これから必要な力についていろいろなヒントをもら うことができた。

